

5年に1度の大会! 速報
詳細は7月発行のチラシをご覧ください

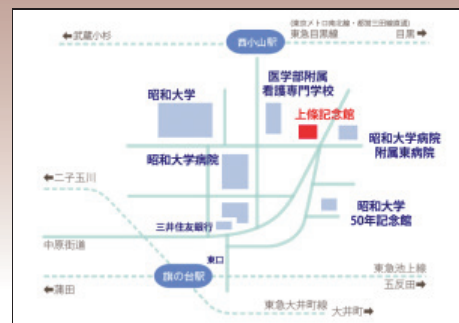


2020 NGO 日本女性大会

だま 私たちは黙らない 女性の権利を国際水準に!

日時: 2020年11月8日(日)10:00~16:30

会場: 昭和大学 上條記念館 大会議室「赤松」
(東京都品川区旗の台1丁目1番地20)
東急池上線/大井町線「旗の台」駅から徒歩7分
東急目黒線「西小山」駅から徒歩12分



プログラム

午前の部

- ・基調報告、委員会活動報告
- ・基調講演



林 陽子(弁護士・元国連女性差別撤廃委員会委員長)

1979年早稲田大学法学部卒業。1983年より弁護士。現在、アテナ法律事務所主宰。
外国人女性のためのシェルター「女性の家HELP」、性暴力被害者のための電話ホットラインなどの活動を通じて、女性当事者のための法的支援を行う。婚外子の住民票・戸籍の続柄差別裁判、職場や大学でのハラスメント裁判、育児休業による降格裁判などで原告の代理人を務めてきた。

午後の部

- ・パネルディスカッション
コーディネーター 前田 佳子
パネリスト



打越 さく良(参議院議員・弁護士)

1968年1月北海道旭川市生まれ。お茶の水女子大学附属高等学校卒業、東京大学教養学部及び教育学部卒業。2000年弁護士登録(第二東京弁護士会)。2019年新潟県弁護士会に登録替え。
弁護士として20年近く、暴力に苦しむ子どもたちや女性たちの救済に取り組んできた。離婚やDV被害などを中心に弁護を担当。第1次・第2次夫婦別姓訴訟弁護団で事務局長、副団長を務めた。



浅井 春夫(立教大学名誉教授・“人間と性”教育研究協議会代表幹事)

1951年8月、京都府南丹市生まれ。日本福祉大学大学院(社会福祉学専攻)を修了。東京の児童養護施設で12年間、児童指導員として勤務する。元・立教大学コミュニティ福祉学部教員
専門分野は、児童福祉論、セクソロジー(人学)で、性教育、戦争孤児の戦後史研究、社会福祉政策論、児童福祉実践論、子ども虐待、子どもの貧困を重点課題としている。



北原 みのり(ラブピースクラブ代表・作家)

1970年神奈川県生まれ。津田塾大学学芸学部国際関係学科を卒業、日本女子大学院で教育心理学を専攻。1996年フェミニズムの視点での女性向けアダルトグッズショップ「ラブピースクラブ」を設立。ポルノ・買春問題研究会外郭団体「ポルノ被害と性暴力を考える会」理事、慰安婦問題日韓合意に反対する一般社団法人「希望のたね基金」理事などを務め、女性の権利のために活動している。

コメンテーター 林 陽子

- ・大会決議、フィナーレ

主催 : 国際婦人年連絡会(企画・運営:加盟35団体)

お問い合わせ: 2020 NGO 日本女性大会 事務局(国際婦人年連絡会内)

HP : <http://iwylg-jp.com/> / E-mail : renrakukai@iwylg-jp.com